



徳衛通信

2018新春号

NO. 79

発行人 河野美枝子
発行所 一般社団法人
徳島県歯科衛生士会
広報部

「あいさつ」 副会長 小林美保子

梅のつぼみがほころぶ季節となりました。皆様には新たな年を迎えご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、今年は戌年です。戌年のいわれには勤勉で努力するという意味があり、知識を蓄えるには最適の年です。

本会では学術部が中心となり様々な研修会を企画運営しておりますが、その他にも歯科医師会や医師会、行政が主催する研修会のご案内もできる限りさせていただいております。歯科衛生士会からの封筒は早めに開封していただき、総会、研究会、イベント等にご参加よろしくお願い致します。

私も昨年末に徳島市医師会が主催する、地域包括ケアシステムの多職種連携ワークショップに参加してきました。高齢者が最後まで、慣れ親しんだ地域で暮らせる体制を整えるために、「医療」「介護」「介護予防」「住まい」「自立した日常生活の支援」の観点から一体的に支援できるよう、多職種と意見を出し合い考えていきます。最後まで自分の口から食べてもらうために、歯科衛生士として気づくこと、出来ることがきつとあると感じました。

昨年の歯科衛生学会のメインテーマは「健康で長生き、上手に老いるために」でした。医療人として、歯科衛生士として少しでもレベルアップできるよう、今年も一緒に知識を蓄えましょう。

会員報告

日本歯科衛生士会主催



日本歯科衛生学会

「病院歯科衛生士連絡協議会」に参加して

北條康子

平成29年9月16日、東京都品川区 きゅりあんにて行われました協議会に参加の機会を頂戴しました。

厚労省 和田康志先生より病院歯科衛生士の状況について、周術期口腔機能管理に象徴される医科歯科連携の役割を始め、今後益々求められるであろう業務へのニーズの多様化を含めご講演があり、必要とされる歯科衛生士の確保が喫緊の課題として問題提起されました。

歯科衛生士に対する離職防止・復職支援等の推進施策の取り組みも紹介され、出産・育児・介護等のライフイベントへの対応や、新人歯科衛生士の早期離職への対策等興味深く拝聴致しました。

また協議会に引き続き、病院・診療所委員会の企画によるワークショップが開催され、急性期、回復期、在宅までのシームレスな口腔機能維持向上を目指して、地域との情報提供の在り方について討議が行われました。いろいろな方から得られた意見を是非今後の業務に活かして参りたい所存です。

認定研修

「在宅療養指導・口腔機能管理」を受講して

宮川章代

7月と11月に認定歯科衛生士のセミナーを受講しました。1人で参加したのもあり、全員が自分とは桁外れに優秀な人達に見えて不安と緊張でいっぱいの中、始まりました。講義・演習と一日中頭をフル回転させていたので机に伏せて寝落ちしてしまったのも

いい思い出となりました。4日間を思い返すと、とにかく楽しかったです！自分自身の未熟さに落ち込んだり、勉強も大変でしたが、それ以上に得るものが大きかったように思います。講義や参考書で知る知識だけでなく、グループワークや発表を通じて自分とは違った考えや見方に気づく。その「気づき」から、また学んで得ることが増えていくのが嬉しかったです。

何よりこのセミナーを受講しなければ、きっと出会うことのなかった各地の歯科衛生士さんとお話できたことは、私にとってかけがえのない財産となりました。各地で頑張っている仲間には負けないよう、また、どこかで会えるように、私ものんびり成長していこうと思います。

『日本歯科衛生士会

災害支援歯科衛生士フォーラム』に参加して

森礼子

平成29年12月10日に東京でフォーラムが開催されました。奥田博子先生と中久木康一先生の講演を聞いた後、各ブロックに分かれてグループワークを行いグループごとに発表を行いました。また、九州ブロックからは、九州北部豪雨での災害支援活動報告もありました。

災害時に災害支援活動を展開するための必要な対応ができるリーダーを育成する事がこのフォーラムの目的です。今年度は私が参加させていただきましたが、毎年、違う人が各県から参加する事で、いざという時に活躍できる歯科衛生士が増え、歯科衛生士に求められる役割を理解し、遂行することが出来る様にしていく事が重要となります。

私自身も今回フォーラムに参加した事で、災害支援に関してまだまだ勉強不足だと実感したのでもっとスキルアップしていきたいと思えます。

会員活動報告

平成29年度徳島市民総合防災訓練に参加して
矢本貴子

平成29年11月26日(日)に応神小学校で実施された「徳島市民総合防災訓練」に参加しました。今回歯科関係者が初めての参加という事で、徳島市歯科医師会の先生方と共に参加させてもらいました。

災害後、応急救護が開設されるまでの3日間(民間等の医院、病院が開くまでの間)に必要な、応急救護開設訓練を実施しました。

医師会、看護協会、薬剤師会、そして徳島市の職員の方々と共に連絡体制の確認や、応神小学校での応急救護所のレイアウト等について話し合いが行われました。小学校の保健室の一室に外科、内科、歯科、薬局、受付などを配置し、学校内にある物資で補いながら応急救護をしていくこの事で、多職種連携が必要だと感じました。

今後の課題もありますが、歯科衛生士として災害時において、口腔汚染、低栄養、脱水、活動性低下に起因する肺炎予防の為に、早期の段階から予防も含めた、包括的支援が重要だと感じました。



防災袋に歯ブラシを!

日本歯科衛生士会では

『災害支援歯科衛生士』の登録を

推進しています

日本歯科衛生士会ホームページには

被災地でお口の健康を守るために……
災害支援活動歯科衛生士実践マニュアル等の掲載もされています。是非ご覧下さい。

第10回通常総会 開催について

・第5回生涯学習(専門研修)

・派遣登録DH連絡協議会

日時 平成30年2月25日(日)
場所 徳島県歯科医師会館 別館

研修会 10時~12時10分

内容 災害支援活動

(リフレッシュコース2単位認定更新指定)

講師 奥田博子先生

厚生労働省 国立保健医療科学院

健康危機管理研究部

上席主任研究官

総会 13時~

総会終了後

派遣登録DH連絡協議会開催

「公益目的支出計画の実施完了」の報告

平成25年4月に一般社団法人に移行し、その後本会の公益目的財産の収支決算を毎年県に報告してまいりましたが、この度平成29年3月31日をもって完了したことをご報告します。

会員数(現在 169名)

◇平成30年度目標◇

徳島県歯科衛生士会は

会員数180名(加入率16.9%)を目指します!

メールリンク登録 のお願い *研修会案内をお知らせします

*災害時の安否確認 *イベントのスタッフ募集 *求人情報

登録方法

徳島県歯科衛生士会事務局アドレス

t-dh-a8020@ion.ocn.ne.jp 氏名を記載して送信してください

◆◆徳島県歯科用品同業会◆◆

(株)マルミ 歯科商店

徳島支店

徳島市南内町 1-43 TEL 088-622-0816(代) FAX 088-623-5304

たかぎ 歯科商店

徳島市住吉 6丁目6-33-701 TEL 088-622-7456(代)

キイ 歯科商会

編集後記

立春を過ぎたというのに寒い日が続いています。今年も戌年ということ、ワンだるな年になりそうですよ、広報部より色々な情報をお伝えしていきます。季節の変わり目ですので、どうかお体ご自愛ください。

— 広報部一同